

# 新たな明日香村整備基本方針(案) について

## 1. ハードの整備水準向上から、地域の自立的発展にシフト

- ◆ 立ち遅れた公共施設の整備水準の向上を最優先する段階から、地域の実情に応じた望ましい発展を目指す段階にあることを強調しつつ、明日香村の主体性を活かし自立性を高めて行く方向性を明示

## 2. 地域資源である景観や歴史・文化を地域活性化に活用

- ◆ 明日香村にふさわしい景観の創出、歴史的文化的遺産の保存と利活用、田園景観の維持・再生等、他の地域にはない魅力である景観や歴史・文化の活用による村の活性化を強調

## 3. 県や村の自由度を高めつつ、マネジメントの仕組みを導入

- ◆ 県や村の自由度を高めるため、整備計画に位置づける事業量等に関する記載を削除
- ◆ 施策の実施状況を定期的に評価し、より効果的な施策実施につなげるマネジメントの仕組みの導入を位置づけ

# 基本方針(現行)と新たな基本方針(案)の比較

## 明日香村整備基本方針(現行)

(平成12年8月2日内閣総理大臣決定)

### 1 明日香村における生活環境及び産業基盤の整備等に関する計画作成の意義

### 2 計画の期間

### 3 計画の基本的方向

#### (1) 計画作成にあたっての基本理念

- ①歴史的風土の維持保全活用
- ②歴史的風土の維持保全活用のための農林業の振興
- ③明日香村の歴史的風土の創造的活用による地域産業の振興
- ④住民生活の安定向上

#### (2) 整備等の方向

- ①歴史的風土の創造的活用の視点に立った施策の推進
- ②農林業の振興のための農林業基盤整備等の充実
- ③農商工にわたる総合的な施策の展開
- ④生活環境の整備の推進
- ⑤遺跡調査等の推進
- ⑥その他

#### (3) 諸計画との整合性等

#### (4) その他の留意事項

## 新たな明日香村整備基本方針(案)

### 1 明日香村における生活環境及び産業基盤の整備等に関する計画作成の意義

### 2 計画の期間

平成22~31年度

### 3 計画の基本的方向

#### (1) 計画作成にあたっての基本理念

- ①歴史的風土にふさわしい景観の維持・向上
- ②歴史的文化的遺産の保存と利活用の推進
- ③歴史的風土を活用した地域産業振興による地域活力の向上

#### (2) 整備等の方向

- ①歴史的風土にふさわしい景観の維持・向上
- ②歴史的文化的遺産の保存と利活用の推進
- ③歴史的風土を活用した地域産業振興による地域活力の向上
- ④生活環境の整備の推進
- ⑤その他

#### (3) 諸計画との整合性等

#### (4) その他の留意事項

古代国家形成期に東アジア諸国との間で深い交流があったことを示している点など、明日香村の歴史的風土の重要性を改めて強調しつつ、新たな課題に対応し、明日香村整備計画作成することの必要性を説明。

歴史的風土の創造的活用、自立、交流の視点を重視すべきことを示しつつ、公共施設の整備水準向上を最優先する段階から、地域の自立的な発展を目指す段階にあることを強調。

配慮すべき点として、景観の維持・向上、歴史的文化的遺産の保存と利活用、地域産業振興による地域活力の向上を強調。

基本理念を踏まえ、景観阻害要因の改善や景観保全活動の推進、関係機関の連携による歴史的文化的遺産の保存と利活用の推進、農林業や観光・交流の振興など、具体的な整備の方向性を整理。

整備計画に位置づける事業量等に関する記載を削除

マネジメントの仕組みの導入を位置づけ

# 新たな明日香村整備基本方針(案)の概要

## 1 計画作成の意義

明日香村は数多くの遺跡が全域にわたって存在し古代国家の形成過程を示しており、当時、東アジア諸国との間で深い交流があったことを示している点でも重要な地域。人口減少や高齢化に伴う地域活力の低下等の課題に対応し、平成22年度以降も歴史的風土の保存と調和のとれた総合的計画を作成することが必要。

## 2 計画の期間

10年間とする。  
(平成22年度～平成31年度)

## 3 計画の基本的方向

立ち遅れた公共施設の整備水準の向上を最優先する段階から、地域の実情に応じた望ましい発展を目指す段階にあることに鑑み、明日香村の主体性を活かし、村の自立性を高めていくことに配慮する。

### 歴史的風土にふさわしい景観の維持・向上

法制定以前から存在する景観阻害要因の改善や、明日香村の歴史的風土にふさわしい景観の創出を図る。

景観阻害物件



### 歴史的文化的遺産の保存と利活用の推進

歴史展示等のあり方について関係機関の共通認識を醸成しつつ、関係機関の連携による歴史的文化的遺産の保存と利活用を推進する。

飛鳥京跡苑池



### 歴史的風土を活用した地域産業振興による地域活力の向上

農林業等の振興を図るため、地域特産物の開発・育成等の取組を充実するとともに、歴史・文化を活かした観光・交流の振興を図る。

農産物直売所



### 生活環境の整備の推進

歴史的風土の保存と住民生活との調和を図るため、生活環境基盤施設の整備を図る。

飛鳥川改修(イメージ)



### マネジメントの仕組みの導入

村の現状や各種施策の状況を定期的に把握・検証・評価し、より効果的な施策実施につなげるマネジメントの仕組みを導入。